

珠玉への道



道徳教育推進、1年間を振り返って

早いもので、本校が文部科学省から道徳教育推進校の指定を受けてから1年が過ぎようとしています。まだまだ、「高等学校の道徳って何をするの?」と思われる方も多いと思いますが、学校行事やLHR、集会、アンケート等を通じて、少しずつですが「道徳」への意識は高まってきていると感じます。保護者の皆様におかれましても、アンケートへのご協力を頂き、ありがとうございました。来年度に向けた道徳教育推進への貴重な資料とさせていただきます。

さて、具体的に本校の道徳教育はどのような場面で行われてきたのか、振り返ってみたいと思います。高等学校での道徳教育は「教育活動全体を通じて行われる」（学習指導要領）とあります。本校では、玉高チャレンジプランを中心に道徳教育を推進してきました。特に、各行事とLHRでの行事の振り返りは、生徒の皆さんにとって「道徳」を意識できる活動だったと思います。1年生の職場見学、2年生のインターンシップ&報告会、3年生の課題研究校内発表など、「総合的な学習及び探究の時間」「教養表現」で学ぶことを基礎とした活動もありました。教科・科目を通じて、道徳教育は行われているのですが、本校ではまだそれが見える形にはなっていません。この点は、来年への課題となります。

玉高チャレンジプラン	<ul style="list-style-type: none"> ○学校設定科目「教養表現」 ○総合的な探究（学習）の時間 ○特別活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームルーム活動… 「ありがとう はじめの一歩の木」 行事の事前準備、事後の「振り返り」等 ・生徒会活動 … 本部役員の活動、各委員会の活動（花いっぱい運動等） ・学校行事 … 璞玉祭、球技大会、マラソン大会、修学旅行、各種講演会
各教科・科目	

身につけるべき道徳性とは？

本校の道徳教育は、校訓を基本としています。日ごろから、「誠実」「勇気」「奉仕」を意識して生活しているでしょうか。大切なのは、それをいつでも意識することだと思います。毎日の積み重ねによって、道徳性は育まれていきます。



道徳性という言葉は、とても広い意味があります。詳しくは裏面の※をご覧ください。

道徳教育に関わる主な行事 2月～3月

- 2月 社会人セミナー「社会人の心構え」(真木寛 氏)(3年生)
三年生を送る会
3年生の課題研究校内発表会
校長講話(3年生)
- 3月 卒業式



2・4 社会人セミナー(3年)

[道徳教育との関連について] ※

3年生は高校生活最後の一週間で、貴重な講話を聞いたり、全校生徒の前で発表したりと、社会に出る上で大切な経験をしました。また、1・2年生も三年生を送る会で3年生に多くの「ありがとう」の気持ちを伝えました

○セミナー・講話・発表(3年生)

「希望と勇気(やってみる)」「向上心、個性の伸長」「社会参画(お客さんの「参加」ではなく、自ら関わっていくのが「参画」)・集団生活の充実」等々、大切な道徳的意義のある内容について学びました。

○三年生を送る会…「思いやり」「感謝」との関わりにおいて大切な道徳的意義があります。

○卒業式…「思いやり」「感謝」「礼儀」との関わりにおいて大切な道徳的意義があります。

3月2日(月)の卒業式は、新型コロナウイルスへの対応から、在校生は出席しないことになりました。在校生は卒業生を見送る気持ちで、卒業生は主役としての思いを胸に当日を迎えてください。



2.5 三年生を送る会



2.7 校長講話(3年)

※ 「中学校の道徳科の内容項目」を参考までに挙げておきます。

1 主として自分自身に関わること

自主、自律、向上心、自由と責任、節度、希望と勇気、克己と強い意志、真理の探究 など

2 主として人との関わりに関すること

思いやり、感謝、礼儀、友情、信頼、相互理解、寛容 など

3 主として集団や社会との関わりに関すること

公正、公平、社会参画、勤労、家庭生活の充実、よりよい学校生活、集団生活の充実 など

4 主として生命や自然、崇高すうこうなものとの関わりに関すること

生命の尊さ、自然愛護、感動、よりよく生きる喜び など